

長浜市曳山博物館 夏休み企画展示



垂井山建地割図（藤岡和泉家大工資料）



青海山模型（本館蔵）

曳山模型と 図面勢ぞろい展

& 長浜オールウェイ図展



開催期間

平成25年7月29日(月)～9月8日(日)

開館時間 9時～17時（入館16時30分）＊期間中無休

入館料 大人600円、小中学生300円（団体20名様以上2割引）

＊長浜市・米原市の小中学生は無料

＊長浜浪漫パスポートをご利用いただけます。

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBTSUKAN Ave.

曳山模型と図面勢ぞろい展 &長浜オールウェイ図展

全国にある山車の数は、数千ともいわれ、そのかたちも呼び方も様々です。それは近江という地域から見ても同様で、長浜の子ども狂言（歌舞伎）、日野の飾り山、大津のカラクリ山などそれぞれ特徴を持つ曳山文化圏を形成しているのはご存知の通りです。

さて本展示では長浜の曳山と形態を同じくする舞台付き曳山、すなわち芸山を集めました。これらの芸山は、長浜から派生したという伝承を持つものが多くみられますが、地元の文化と融合して独自の展開を示すようになります。ここではそのメカニズムも見ていただけるように精密な曳山図面も展示してみました。また自然の山から据え置きのに、そして長浜の曳山に見られるように移動する曳山へと移り変わっていくようすも一つの事例として見ていただけます。あわせて長浜の今昔を市民サロンにて古写真で紹介します。

本展示を通じて人々の誇り、心の支えとして今を生き続け、限りなく成長していく曳山の実像に触れていただければ幸いです。



揖斐祭の高砂軸1/10 模型
(窪田正巳氏蔵)



祇園祭の船鉾



高山祭の山車



展示期間

大津四宮祭の西王母山



大津四宮祭の郭巨山

7/29(月) ~ 9/8(日)

■主な展示資料

三ツ山模型（射楯兵主神社）
波々伯部神社例祭の御山（兵庫県立歴史博物館）軸軸
大津、日野、長浜曳山祭の曳山模型（愛荘町立歴史文化博物館）
山建地割図（藤岡和泉家大工資料）
高山祭の山車、揖斐川、垂井曳軸祭の模型（窪田正巳）
各地の山車玩具〈舐コレクション〉（京都府立総合資料館）
ほか

◎講演会 「姫路城下町の山祭りー三ツ山神事の事例からー」

おぐりすけんじ
講師 小栗栖 健治 氏（兵庫県立歴史博物館 館長補佐 学芸員）

平成25年 8月24日(土) 13:30 ~ 会場：曳山博物館 伝承スタジオ
聴講料：無 料



■略歴

1954年京都生まれ（姫路在住）
大谷大学大学院修士課程修了
博士（文学）
専門分野：日本文化史
歴史民俗学

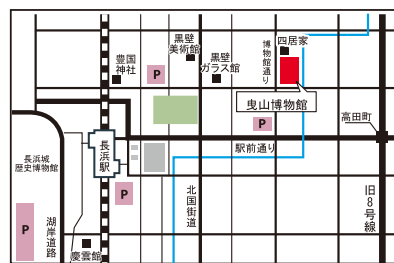
■主な著書・論文

『宮座祭祀の史的研究』2005年（単著）岩田書院
『熊野親心十界曼荼羅』2011年（単著）岩田書院
『播磨の妖怪たち「西播磨談実記の世界」』2001年（共著）
神戸新聞総合出版センター
ほか多数

曳山祭礼は、経済的に発展を遂げた町の象徴であると言っても過言ではありません。祇園御霊会の山鉾の形式が地方にもたらされ、地方の祭礼文化はその有り様を一変させました。世界文化遺産に登録されている姫路城（姫路市）、その城下町では三ツ山大祭と呼ばれる祭礼が中世以来連綿と受け継がれてきました。この祭礼は20年に一度行われ、その特色は曳山ではなく、置いて飾っておく置山です。この祭礼をとおして、城下町・姫路の成立を考え、そして、時代とともに移り変わる祭礼の世界を紹介します。



（平成二十五年三ツ山大祭）



滋賀県長浜市元浜町14番8号
TEL0749-65-3300、FAX0749-65-3440
<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>
（交通案内）JR 長浜駅から徒歩6分
長浜 IC より車で10分

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBTSUKAN Ave.